

星の夢百聞

第235号

発行日 2025年9月1日
発行 株式会社 おいらーく
札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
発行人 星野 二三江



発表内容

第1事業部	「続 ミンガラバー&ナマステ」	中島 (GH夢)
第2事業部	「とあるNさんの1日」	中野 (えくぼ)
第3事業部①	「デイサービスの在り方と、拡大するニーズ」	今野 (生きがい 東雁来)
第3事業部②	「大丈夫じゃないのに大丈夫と言う独り暮らしの高齢者～支援とつながりでひらく明日への第一歩～」	花村 (てんやわんや 本町)
第4事業部	「ようこそ！COCO輝楽へ」	金森 (COCO輝楽)
第5事業部	「夫婦の事情～高齢者の性と現場で起きている課題～」	石川 (サポート ユアライフ)
第6事業部	「あなたの心の中を知りたい」	高津 (フォルテシモ)
第7事業部	「配食事業部の未来はどうなるの？」	葛西 (配食事業部)
個人の部①	「娘がつないだ輪～他職種・他世代交流～」	松阪 (エルパサ)
個人の部②	「ありがとうパープルロード元町」	佐々木 (えくぼ)
個人の部③	「時間貯金～生産性向上 改善したその先に～」	広部 (うらら伏古)

第17回 おいらーく事例研究発表会

第17回おいらーく事例研究発表会は、各事業部から計8題、また個人の部では3題の発表がありました。どの事例も利用さん達や同僚の職員達の事情や環境を考慮し、そして生きる喜び・楽しみ・思いをどう具現化するかを真摯にとらえ、それに少しでも答えるべく日々奮闘している事例発表でした！

私どもの事業所は、それぞれがとても個性的で「みんな違ってみんな良い」をモットーとしていますが、ただ経営方針である「るべき姿を探究し続けるオンラインワン企業」を目指しています。そして、おいらーくのるべき姿とは＝ウェルビーイング (Well-being) 簡単に言うと、利用者さんお一人お一人が朝日を覚まして、「今日も行くところがある」・「今日もやることがある」・「今日も誰々さんに会うことができる」・「今日も美味しい物がいただける」と希望を提供し、企画し介護し続ける企業であり・事業所であり・職員達であることです。(編集者)

＼みなさん素晴らしい発表をありがとうございました！／





この度、初めてお弁当を80名分提供をさせて頂きました。メニューの考案から、お弁当箱の選択職員の配置、お弁当箱の選択職員の配置、シユミレーション色々と大変な作業でした。早朝から始まり、昼食との併用しながらどうにか時間まで間に合う事が出来ました。

パートの皆さん協力もあり休みを返上して、手伝ってくださった方もおります。このお弁当は午後からも元気を付けて頑張つてくださいという気持ちと、我々も頑張りました!というメッセージも込めたお弁当でした。(山下)



栄養たっぷりの
お弁当で
**POWER
チャージ!**



おいらーく サマージャンボ宝くじ抽選会!

in てんや北31条



景品が当たった方! おめでとうございます~!



豪華景品

おいらーくの独自通貨を貯めて宝くじを購入し、夏・冬開催されるジャンボ宝くじの抽選会、今回は会場をデイサービスセンターてんや北31条で開催されました!この宝くじも10年以上続くおいらーくの大イベントです。利用者さん達は、この宝くじを購入するため各事業所独自の通貨を貯めるべく運動や課題をクリアしてたくさん貯めて少しでも宝くじを買い込み抽選にのぞみます。開催においては、全事業所にもズーム発信しますので各事業所でも盛り上がっているようです。自分の宝くじが当たった利用者さんの嬉しそうな顔・顔・顔!です!(編集者)

2022年8月15日

開催場所

てんや北31条

開催時間

10時~14時

料金

500円

賞品

第2回おいらーく

卓球＆ポートボール大会！



第2回おいらーく競技大会は、

昨年の第1回よりもバージョンアップして、卓球+ポートボールの競技です。おいらーく全事業所を4チームに分けておいらーく杯及び賞金を獲得せんとみんな作戦と応援合戦で場内を盛り上げました！来年は、次世代型デイトレセンター LPasa のフロアが1周100mあるのでこれを利用した競技で盛り上がろうと考えています。（編集者）

優勝は…

「東区西部地区」

CoCo元町・えくぼ元町・配食事業部・てんや本町・
てんや新道・てんや北31条・スマイル北31条

女性陣も男性に負けじとハッスル・ハッスル



ポートボール



デイトセンターLPASAは、卓球とポートボール会場のふたつの競技ができるスペース！



和気あいあいの中にも隠れた闘志は全開！

事例研修会参加も昼からの競技に合わせ戦闘モード



みんな怪我だけはしないでと祈るばかり

ゴールポスト担当の職員は、必死にボール確保！

卓球



海外実習生も参加しました！



各事業所エースが本気モードで対戦



みんな普段のストレス解消にとっても楽しそう

参加者たちの 声

卓球、ポートボール大会お疲れ様でした。昨年準優勝だったてんやわんや本町としては、今年は事業所全体がリベンジに燃えていたため、現役で卓球を続けている自分も全力モードで臨みました。結果、若い力に屈してしまいましたが、チームは全職員ハッスルプレーが見られ見事優勝！昨年のリベンジを果たしました☆ そして、翌日からは筋肉痛との新たな戦いの火蓋が切られ、日頃のトレーニング不足を痛感している今日この頃でございます。来年は連覇出来るよう頑張ります！（てんやわんや本町：山本）

皆さん、こんにちは、COCO 東苗穂のお花畠にも、コスモスが咲き、少しずつ秋の気配が強くなってきた今日この頃、いかがお過ごしですか？私は、第2回おいらーく卓球大会に参加してきました。昨年の1回目に参加できなく、言に出しちゃなのに行けなかったのがとても残念で来年は絶対参加するぞーと意気込んでいました。

今年は、卓球にポートボールと2種目に増え、自分は高齢だし走れないしとある意味あきらめしていましたが、ポートボールがなかなかの運動量に、皆さん息も上がり大変そうで思わず、「私もゴール、やります」と手を挙げていました。

必死にボールを追いかけ、転び、ぶつかり、激しすぎて心配になるぐらいでした。小学校時代にドッジボールはやった記憶がありますが、ポートボールは、バスケットと同じ位ハードなスポーツだと感じました。他事業所の方と話をして一致団結し、笑い合い、運動不足を感じたり、又年齢の厳しさや体重の重みも感じつつ、夏の終わりの球技大会を満喫させていただきました。若いデイの職員の動きを見て、すがすがしさを感じつつ、大きなかがもなく終われたことで大成功だったと思います。

お昼のお弁当もボリューム満点、味もとても美味しく、笑顔の一日を過ごせたと家に帰ってから、心地よい疲労感ですぐ爆睡しました。次の日は、筋肉痛より関節や足腰の痛みで湿布だらけの白鳥でした。（笑）（白鳥）

夏の行事報告

お庭で美味しいバーべキュー

〈デイサービスセンターてんやわんや東苗穂〉

今年も暑い日が連日続き、やってきました！バーべキューの季節です。

毎月2日間行つており、庭に朝から事前に張ったタープ、午後からの炭火起こしを見た利用者は「なんだ？なんだ？」と窓をのぞき込みます。ピンときた利用者は「お手伝いするよ」と言つてくれて、焼き係は直ぐ決まります。他にもやってみたい方が多い日は順番に焼いてもらいます。

火を使うので、火傷には十分配慮し水分補給しながら、軍手を履いて焼き鳥に塩コショウをかけます。そして串を回しながら両面を焼いて、外はカリカリ、中はジューシーとお店顔負けの出来栄えです。

タープの下には四、五名の利用者さんが今から待ち構えており、今回は焼き鳥に焼きマシュマロも加え、甘さとしづつぱさのダブルのハーモニーでどちらも抜群に美味しいです。炭火で焼いた焼き鳥に皆さん「美味しいね」と大好評です。お喋りにも火が付きますが、次のお待ちの方もいますので、順番に外でバーベキュー体験です。



串にマシュマロを刺していきます



職員の余興も盛り上がりました！



夏祭りといったらヨーヨー釣り！

昨年はデイのみで祭りを開催しましたが今年は建物として行うことができました。が、もう少し住宅の方が参加して頂けると更に盛り上がったのではないかと思います。

来年はもっと参加して頂けるように事前の告知等にも力を入れてより良いお祭りを開催できるよう取り組みたいと思います。

（てんやわんや北31条 小原）

職員の余興も行い、デイの利用者さんと住宅の方も大いに楽しんで頂けました！最後は豪華景品ハズレなしの紐くじを行い皆さん景品を片手にご帰宅されました。

今年はデイのみで祭りを開催しましたが今年は建物として行うことができました。が、もう少し住宅の方が参加して頂けると更に盛り上がったのではないかと思います。

来年はもっと参加して頂けるように事前の告知等にも力を入れてより良いお祭りを開催できるよう取り組みたいと思います。

今年は住宅との合同夏祭りを開催いたしました！昼食には焼き鳥、フランクフルト、焼きそばなど職員が焼いたり作ったり！おやつはジュース各種、ビール！（ノンアルコールですけどね）アイスクリームとかき氷やポップコーン等提供させて頂き皆さんに食べたいものを選択して頂きました。

そしてフロア内にゲームベースを三か所作り、スタンプラリー制で楽しんで頂きました。（ゲームの種類はストラックアウト、型抜き、ヨーヨー釣り）

合同夏祭り開催！

〈てんやわんや北31条&スマイルホーム〉



皆さん思い思いに楽しまれていました



ストラックアウトも良い運動に

研修会などで学んだ
有益な情報をご紹介!



第14回

朋ちゃんコラム

夏の甲子園■今年も熱いドラマが繰り広げられましたね。連日テレビの高校球児たちの姿をして、胸がカーッと熱くなりました。今年は特に、沖縄尚学の初優勝が沖縄県民だけでなく全国の高校野球ファンも感動しましたよね。

甲子園球場は、誕生から満100歳★ もともとは阪神電鉄が沿線開発の一環として、野球ができる多目的スタジアムを建設したのが始まりだそうです。球場の名前「甲子園」は、完成した1924年が十干十一支の「甲(きのえ)」と「子(ね)」の組み合わせにあたる、60年に一度の縁起の良い年だったことに由来しているとか。そんな由緒と歴史がある舞台、やはり特別感ありますよね。毎年、計り知れない感動と勇気を与えてくれます。今年の大会では、試合が夜遅くまで及ぶこともありました。終了が午後10時46分になつたこともあります。それでも、仙台育英の監督は「人生最高の夜更かし」と粋な表現したように、球児たちにとって、きっとかけがえのない夏の思い出になつたのではないか。グラウンドで全力を尽くし、涙を流す彼らの姿は、私たちに「ひたむきに何かに打ち込むことの尊さ」を教えてくれました。感動しました■

わが家の高二の長女は、まさに「甲子園マニア」なんです。甲子園の前に、どの高校が勝ち上がつてくるのか、各地の予選大会からチェックが始まります。そんな長女にとってのこの夏休みは、高校野球をフル観戦するため自分の予定をスケジュールする程です。そんな長女でも観戦中にちょっと席を外すことがありました。その間に点数が動いたので、私「点数入ったよー」と伝えると、娘「え? エラー? ホームラン?」「私「ヒットじゃないかな」娘「何番から何番に繋いだの?」「私「え、後半の番号かな」娘「左中間? ライト線? どこ抜けたの?」「私「そんなん知らんわ?」長女は野球経験もないのですが、甲子園のお陰で野球ルールにも大変詳しくなり、解説者ばかりに語るので話しについていけません(笑)

一つの事に熱中する、その分析力と集中力は我が子ながら、すごいなあと感心した次第です。その少しでも勉学にも活かしてくれたら… 明日から定期試験。長女さん、丈夫かしら。心配です(笑) 前向きに★(小林)

電鉄が沿線開発の一環として、野球ができる多目的スタジアムを建設したのが始まりだそうです。球場の名前「甲子園」は、完成した1924年が十干十一支の「甲(きのえ)」と「子(ね)」の組み合わせにあたる、60年に一度の縁起の良い年だったことに由来しているとか。そんな由緒と歴史がある舞台、やはり特別感ありますよね。毎年、計り知れない感動と勇気を与えてくれます。今年の大会では、試合が夜遅くまで及ぶこともありました。終了が午後10時46分になつたこともあります。それでも、仙台育英の監督は「人生最高の夜更かし」と粋な表現したように、球児たちにとって、きっとかけがえのない夏の思い出になつたのではないか。グラウンドで全力を尽くし、涙を流す彼らの姿は、私たちに「ひたむきに何かに打ち込むことの尊さ」を教えてくれました。感動しました■

わが家の高二の長女は、まさに「甲子園マニア」なんです。甲子園の前に、どの高校が勝ち上がつてくるのか、各地の予選大会からチェックが始まります。そんな長女にとってのこの夏休みは、高校野球をフル観戦するため自分の予定をスケジュールする程です。そんな長女でも観戦中にちょっと席を外すことがありました。その間に点数が動いたので、私「点数入ったよー」と伝えると、娘「え? エラー? ホームラン?」「私「ヒットじゃないかな」娘「何番から何番に繋いだの?」「私「え、後半の番号かな」娘「左中間? ライト線? どこ抜けたの?」「私「そんなん知らんわ?」長女は野球経験もないのですが、甲子園のお陰で野球ルールにも大変詳しくなり、解説者ばかりに語るので話しについていけません(笑)

3年前から本町を利用されているWさんもその一人で、普段は施設内のスタンプラリーである巡礼や利用者様同士の麻雀でゆめを稼がっていました。ただ自宅では、ずっと椅子に座って動かない事が多く、何もしないで食べてばかりいると奥様より担当者会議で話しがありました。訪問リハビリが入つてリハビリやデイサービスがない時は自主トレーニングを促しますが、取り組む姿はなかつた様です。

そこで、自主トレ日記を作り、自宅で訓練に取り組んだ際は、奥様に確認の名前を貢い、本町でゆめをお渡しする事にしました。左麻痺のある方なので、右に体が傾き、足首が上がりづつまづいて転倒リスクの高い状態です。そこで、足を上げて左足に体重を乗せる練習を続け、送迎車への乗り降りの際も意識して足を延ばして頂く様に声掛けする様にしました。本人の意欲もみるみる高まり、継続して自宅でのトレーニングを続けていらっしゃいます。貯まつたゆめを見せ「これはまだ使わないで次回に残しておこう」と笑顔でサマージャンボ宝くじが当たり喜んで次の活力となっています。(花村)



小樽

錢函

二 ぼれ

壽美子姉さん!

札幌のベットタウンとして注目を集め、お洒落な街として発展途上の錢函! 通勤し始めて4か月。誉れ高く語るご利用者様の地元愛、小樽の歴史を創ってきたという自負に心動かされ、つたない文章ですが皆さんにその一端をお伝えしたくペンをとりました。

第一話 越中富山の薬売り

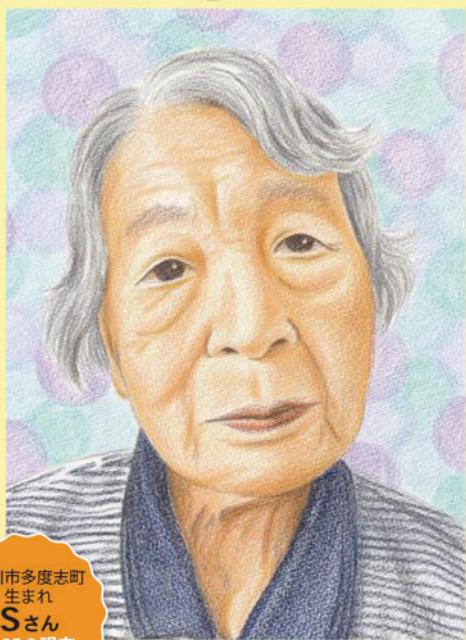
デイトレに通われるS様のおばあさまは富山からの入植者で、のちに小樽の「越中屋」という旅館で富山の薬売りの元締めをされました。越中屋は薬売りの方が寝泊まりされいつもいっぱいでした。「鰯のカス」を運ぶ船で、小樽と富山を行き来し、越中屋を拠点に道内で商売を繰り広げました。そして、その日旅館にもどつては、その日のお金を数え、その回収した薬を新しい袋に詰めなおし次の日、また売りに出たそうです。(えつ! そうだったんですね。あくまでも聞いたお話をですが。)

戦後、富山の薬で各家庭はどれほど助けられたことか……でもそのルーツのご先祖様だったのですね。(寺本)





人間万事塞翁が馬



深川市多度志町
生まれ
Sさん
2025.8現在
101歳

似顔絵作:松田 郁美

知人に紹介された男性と結婚した事、札幌に出てきてから短期間ですが看護師もされたとお聞きしました。その後は清掃の仕事、ラーメン屋さんでも働き、3人の娘さんに恵まれ、一生懸命に育てたんだよ…と、色々お話しして頂きました。

とても101歳とは思えないほど元気で背筋をピンと伸ばし歩行器を上手に使い生活されています。

デイサービスの日に塗り絵をして頂く事がありますがとても上手に色鉛筆、クレヨンなどの色を選んで枠からはみ出す事もなく取り組んでいます。自分の身の回りの事はほとんど自分で出来ています。まさに、スーパーおばーちゃんですね。（聞き取り・佐々木）

今回ご紹介致します方はSさんです。大正13年4月16日生まれの101歳の方です。米どころ深川市多度志町で生まれ、12人兄弟の下から2番目とお聞きしています。幼少期は「よく畑仕事や田んぼの仕事を手伝った」と話して頂きました。



朝礼での素敵なお話

「利用者様のお悩みに寄り添って」

猫背がお悩みだった利用者様。エルパサで「猫背を改善していきましょう！」と一緒に取り組みを始めました。トラック歩行では、腰に手を当てて歩いていたのを、腰をまっすぐにすることを意識して、自然に手を振りながら歩く姿勢へ。さらに、猫背改善に効果的なマシンも活用して頂きました。

その結果、3ヶ月ほど経った頃には「家の近くを散歩するのも楽しくなるほど、猫背が良くなってきました！」と、喜んで下さいました。これからも、無理なく楽しく取り組んで頂き、サポートしていきます。



Lpasa: 板倉

「利用者様の目標のために」

計画書作成に辺り、聞き取りをした所、ご利用者様は今後も趣味の野球観戦を続けたいと希望されており、特にエスコンフィールドでの現地観戦に強い思いを持たれています。ただし、同施設は広く段差も多いため、体力が求められます。ご本人はエルパサに通いながら下肢筋力の維持・向上を目指すと前向きに話されており、今後もその目標実現に向けて支援を継続していきます。



Lpasa: 会田

「施設を離れてもつながっている縁」

私は約20年前の「うらら伏古」開設時から勤務しており、その頃から入居されていたM.K様が先日ご逝去されました。これで開設当初からの入居者はいなくなり、寂しさを感じています。

そんな中、相談員のKさんから「娘さんが『松橋さんに大変お世話になり感謝しています。よろしくお伝えください』と話していました」とお電話をいただきました。施設を離れて10年以上経ちますが、このように思い出していただけたことが、本当に嬉しく幸せに感じられました。



Lpasa: 松橋

「職場の仲間達から気づかせてもらった事」

6月頃より体調を崩し、10年続けたデイサービスの仕事も、もう続けて行くのは難しいかな…辞めた方が事業所に迷惑を掛けないのでは…と疲れずに、失望と戦っていた夜、同僚のYさんから、SNSを通じメッセージが届きました、「無理せず身体に気を付けて出来る事を一緒にやろう」と…僕を励まそうという声に「そっとしていてよ」「かまわないでよ」と最初は鬱陶しい思いをしたのですが、心配してくれる声が心の中で逃げ道ばかりを探していた僕の胸にガツンと来ました。そして病院に通って原因が分かった事で薬を処方されてから安心出来た事もあり、程なくして現場へ復帰する事が出来ました。

今までの自分では退職する選択をしていたと思いますが、仲間がいて話しを聞いてもらい考え方が変わったと思います。職場の仲間達は、いつも全力を出して仕事をしている。そんな気付きに導いてくれた事に感謝しています。

てんやわんや本町:
四反田

おいらーく

8月行事内容と9月行事予定

令和7年9月行事予定	
せんり せんり	○秋祭り
うらら伏古 うらら伏古	○合同秋祭り ○誕生会
こえ こくば 東雁 来雁 式来 番館 こえ こくば 東雁 来雁 式来 番館	○金さん銀さん（訪問利用） ○とくしま（移動販売） ○丸駒青果（果物販売）
こえ こくば 元町 & こえ こくば 元町 &	○秋祭り
こえ こくば 元町 & こえ こくば 元町 &	○秋祭り
錢函 お散歩 カフェ こ こ 輝 樂	○6日・20日 趣味の会 ○秋まつり ○敬老会 ○誕生会

令和7年8月行事内容とイベント風景	
○七夕かざり ○誕生会	
○花火の飾り作り	
○夏の終わりの大収穫祭	
○19日 合同誕生会	
○えくぼ盆踊り大会	
○5日 認知症カフェ～オレンジかふえ ○2日・30日 趣味の会	
○七夕まつり ○誕生会 ○衣料販売(さいじょう)	

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。